

(263) オンライン図書貸出管理システムの開発 技術情報管理の機械化—1

新日本製鐵(株) 基礎研究所 ○樋泉 武 北崎義弘

1. はじめに

社会・経済の構造的変換期を迎えて、科学技術に対する期待がたかまっている。そして、研究開発を組織的に推進するため、情報管理の重要性が増している。

われわれは、研究の多様化、事業分野の拡大などにより増大する情報を、効率的に処理するため、技術情報管理業務の機械化を推進している。その第一歩として、図書館業務の一部を電算機化したシステムを開発したので報告する。

2. オンライン図書貸出管理システム

当所における技術資料の保管と利用状況は、表の通りである。そして、新しい図書貸出管理システムでは、研究所共用の中型電算機と、それに接続して図書室に設置したキャラクタ・ディスプレイ装置を利用して、次の業務を迅速に処理する。

- (1) マスタ・ファイルの作成と更新
- (2) 貸出処理
- (3) 代本板用紙の作成
- (4) 返却処理
- (5) 図書の貸出先照会・貸出図書一覧表の作成
- (6) 個人別貸出図書一覧表の作成
- (7) 返却督促状の作成
- (8) 貸出利用統計の作成
- (9) ファイル登録リストの作成
- (10) データの保守管理

この結果、通常の貸出管理業務は、ほとんど機械化され、データの入力および代本板と返却図書の配架が担当者の仕事である。

3. おわりに

今後は、雑誌の受入、単行本の購入、案内など図書管理業務全体の系統的機械化を推進する。これらは、総合的な広域情報処理システムの一環として、企業や業界全体での資料の分担収集と相互利用(貸借、複写、目録作成など)体制の確立につながると思われる。

表 基礎研究所図書室の概要

	単行本	雑誌	社内資料
蔵書	11,700冊	和文誌 314誌 欧文誌 528誌	約 4,000冊
配架	UDC 標数を簡略化した図書請求記号順	和文誌 五十音順 欧文誌 アルファベット順	発行部門類型別発生順
閲覧	自由開架式	自由開架式	安全開架式
目録	① UDC 分類目録(カード) ② 著者名目録(カード) ③ 書名目録(カード)	(新日本製鐵) 科学技術雑誌総合目録(冊子)	① 技術報告抄録カード ② 研究報告書リスト(冊子)
貸出期間	1ヶ月、6ヶ月または長期(研究室備付)	1週間	1週間
貸出利用状況	150冊/月	200冊/月	30冊/月
床面積	書庫324㎡、閲覧室72㎡、事務室63㎡		
主管	調整課調査掛(男2、女2)		

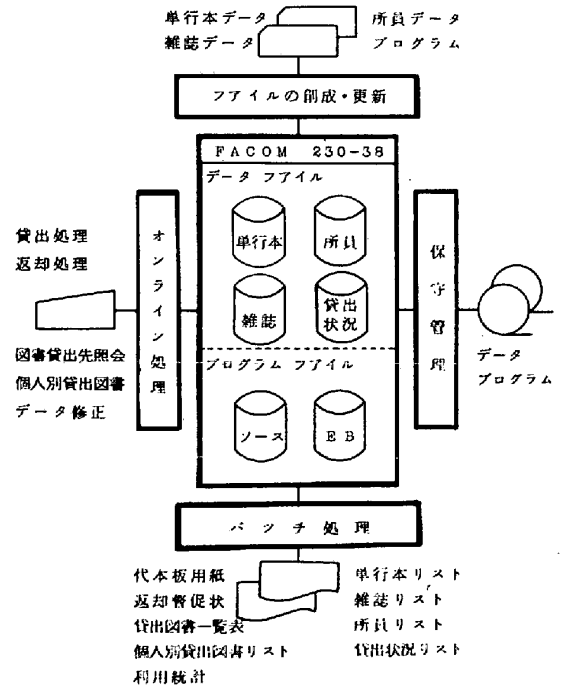


図 基礎研究所図書貸出管理システムの概要